



日向小学校の第3回学校運営協議会を2月13日（火）に実施しました。今年度最後の会議として、学校評価や、本年度を振り返っての成果や課題について活発な熟議がされました。

第3回学校運営協議会 開催（概要紹介）

【報告】

【学校から】～2学期後半から現在までの教育活動について～

- ・フェスティバル ・学区探検 ・消防署見学 ・いちご苗贈呈式 ・校外学習（県庁）
 - ・マラソン大会 ・焼き芋パーティー ・全校集会 ・避難訓練 ・放課後子ども教室再開
 - ・オンライン全校集会 ・特別支援学級合同学習会 ・仕事体験（カンドウ）
- *リーディングDXスクール（文部科学省指定）の進捗状況について 等
日向小ウェブサイト上の記事を中心に、多くの情報提供がありました。



【議事】

(1) 学校評価について ー成果は継続、課題は次年度運営の重点へー

＜校長説明＞

◎「いじめ認知シート」の活用

毎日子どもの様子の情報を入力し「いじめ」の未然防止、早期発見、早期解決に結び付けることができ効果を上げている。 ↓

質問6「児童は、いじめをされたり、いじめをしたりしていないと思う」

→職員の評価は上がっている。

△「表現力を高める授業」自分の言葉で表現することを意識的に取り入れて授業をおこなった

質問13「児童は、授業を理解し、自分の考えをわかりやすく説明することができる。」

→児童、保護者、職員ともに評価が下がった。自分の言葉で表現することを意識的に取り入れて授業を行ってきたが、今後も表現する力を高めていく。



＜意見交換＞

アウトプットを向上させるために

👉言語活動の整備。例えば、読書活動の推進、読み聞かせなど

見聞きする言葉の環境を整える。

引っ込み思案な子どもに対して

👉機会があれば変わる子どももいる。地域の中で活動を広げることに協力したい。

PTA 活動での餅つきの例

👉見ているだけの人を誘ったら行事の中に入ってきた。お互いの気持ちを分かり合える場面ができ、お互いの距離が縮まった。こういうことは、小さい頃から経験することが大切だと思う。



今年度の運動会は暑くて大変だった。次年度はいつごろか？

➡令和6年度は、6月1日に行う方向で検討を重ねている。

通学バスの乗り方が悪いと聞いているが、どうなのか。

➡高学年を中心に遊び始めている。引き続き、学校でも指導していく。また、バス停留所に誰か見守る大人がいるのがベストだが。



《学校評価意見票からの抜粋》

- ・ いじめ認知は複数でチェックする。・生活習慣を含め家族との協力連携について小中で情報共有する。
- ・施設が充実・行事等が充実。・職員のポイントが上がっている。先生方が充実して取り組んでいる。
- ・協議会で草刈、バスの見守り、多忙化など学校が困っていることの一つに絞って意見交換したい。
- ・様々な面で子どもたちや保護者の意見をとらえているのはよい。
- ・寄り添う心が養われる取り組みは必要である。
- ・コロナ5類移行により期待が高まっている。その期待にどう応えていくか難しさを感じる。
- ・学校評価アンケートが見やすくわかりやすかった。

活発な意見（熟議）の場として

(2) 学校運営協議会について

委員：CSについて。山武市でCSを行っている学校の好事例を紹介してほしい。

事務局：学校運営協議会は、活動する場ではなく、協議する場である。学校地域活動本部やボランティア団体が活動してくれている。登下校の見守り、学習ボランティア、などに橋渡しができています。それによって地域とのつながりもできてきています。学校運営協議会がなくても学校評議による活動もある。これらは、皆、委員さん方のおかげである。継続的に行うことにより地域とのつながりができてくる。目指す学校像の実現を地域が支えていく。



《学校運営協議会意見票からの抜粋》

- ・中学校区として連携した活動の検討をしたい。
- ・外部講師のアイデアを連携させるとよいと思う。
- ・ひとつのことに絞り、話し合う別場面が必要かもしれないと思う。
- ・地域の方々が学校のことをこんなに考えてくださり感謝です。

より具体的な協議を！！

(3) 次年度の経営の方向性について—承認—

◆目指す学校像

夢中を楽しむ学校 ※R6は、「金銭教育」に係る公開研究会の開催予定

◆R6 経営の重点 学校経営の重点目標を一部変更（朱書き部分）

児童の安全・安心と資質・能力向上につながる教職員の業務改善の推進

「木育」→「ふるさと学習」として発展

させていく。

放課後こども教室の再開・外国籍児童支援

校長先生の提案については委員で後押ししていきましょう！
(会長)

《意見交換》

- ・夏休みの課題の必要性について具体的な意見が交わされた。
- ・宿題などタブレット等を使った効率化を。
- ・消費者教育についての情報提供。
- ・校長：学力を伸ばすには、何でも自由というわけにはいかない部分もある。コンクール等は、安易に前例を踏襲するのではなく、「何のために行うか」という目的を明確にして進めていく。

お陰様で、本年度の学校運営協議会も無事終了することができました。委員の皆様の活発な熟議で学校運営にもお力をいただいています。今後もCSだにより皆様へ情報を発信してまいります。尚、学校運営協議会の傍聴を希望される方は事務局（0475-80-1456）または学校（上記）まで事前にご連絡ください。